

2009年 学会発表(症例報告は除く)

番号	氏名	発表課題名	学会名(場所・年月)
1	片岡葉子	アトピー性皮膚炎の治療とQOL	第21回日本アレルギー学会春季臨床大会, 2009. 6. 4-6, 岐阜
2	Yoko Kataoka	Idiopathic Pure Sudomotor Failure Complicated With Panic Disorder	XIII CONGRESS OF THE EUROPEAN SOCIETY DERMATOLOGY AND PSYCHIATRY-ESDAP, 2009. 9. 17-22, ITALY
3	片岡葉子1)、前田七瀬1)、西野 洋1)、木嶋晶子1)、猿丸朋久1)、吉田直美1)、片山一朗2)、室田浩之2)、佐伯秀久3)(大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター皮膚科1) 大阪大学皮膚科2) 東京大学皮膚科3))	スキンケアによる乳児アトピー性皮膚炎発症予防は可能か?	第59回日本アレルギー学会, 2009. 10. 29-31, 秋田
4	片岡葉子	アトピー性皮膚炎乳幼児をもつ保護者のQOL: QPCADを用いたQOL評価とその活用	第59回日本アレルギー学会, 2009. 10. 29-31, 秋田
5	Yoko Kataoka	Infantile atopic dermatitis and food allergy	The 17th ICDS The 10th APEODS, 2009. 11. 5-8, Kyoto, Japan
6	前田七瀬、松井佐起、吉田直美、木嶋晶子、西野 洋、片岡葉子	重症成人アトピー性皮膚炎患者における血清TARCの臨床的意義	第59回日本アレルギー学会, 2009. 10. 29-31, 秋田